

磐城時報

日刊 五十月
編輯部 石城郡平町福屋町十四
印刷部 石城郡平町福屋町十四
電話 二二二
發行所 石城郡平町福屋町十四
郵政 郵便 第一四七五番
代金 一月 金五拾圓
三月 金一拾五圓
半年 金三十圓
一年 金六十圓
廣告料 一行 十四字 金五拾圓
日刊 日曜 祭日 休刊

小名濱大敷網訴訟 兩漁業組合敗訴す

高橋氏の権利確認は却下 將來の権利は白井氏に歸す

高橋氏が白井博之氏並に小名濱、江名兩漁業組合を相手取つて平支部に提起した漁業權貸借借權確認並に高橋氏が江名、小名濱兩漁業組合を相手取つた損害賠償請求訴訟は漁業界の大問題として中央の大立物に依頼し足かけ三年間闘争中であつたが、愈々十四日午後三時千葉裁判長から判決が言渡された。判決の本文は左の如く、前記諸項は白井氏を相手取つた高橋氏の貸借權確認は理由なしとして棄却されたから正當な貸借權は白井氏の手に歸したわけで、この點に於て白井氏の勝訴である。更に江名、小名濱兩漁業組合が高橋氏に對し最初貸借契約を結んだ事は之を認められた爲め、兩漁業組合はその契約不履行によつて高橋氏に蒙らした損害五萬五千八百二十一圓九十二錢を支拂ふ事、白井氏はその義務なしといふ判決で高橋氏の貸借權の權利は認められぬが損害金を取り得た事は半ば成功と見らる可く、結局、江名、小名濱兩漁業組合の敗訴に歸したわけである。判決の本文左の如し。

兩組合で控訴

損害賠償の義務なしとする理由

大敷網訴訟に敗訴し損害金五萬五千八百二十一圓九十二錢を高橋氏に支拂ふ事になつた江名、小名濱兩漁業組合では代理辯護士と協議の結果不服であるとして宮城控訴院に控訴する事になつたが、控訴の理由左の如し。小名濱大敷網の許可には附帯條件として貸借を許すべき者は福島縣人に限る。ところが、行政裁判所ではこの條件を漁業法上の條件と認めず希望事項と解釋したのでこの解釋に基き高橋氏との間の假契約が認められた結果その契約不履行の損害金を支拂ふやうになつたものと想像するが、由來漁業組合は縣から監督される立場にあり、許可條件に附帯した條件を知事から命ぜられた組合としてはそれが如何なる性質のものでもあらうと知事の命を尊重する意味に於て之を守らねばならぬ

小田礦對好間村 教育費問題解決

石城郡好間村では同村に礦業所最底限度六圓五十圓を村に納めを置く古河炭礦を始め小田炭礦の事に妥協が成立した、これに隔田川炭礦等の勞働者の子弟によつて同村に於ける教育費負擔の小學校に通學させるために古河問題も無事解決を見た譯である。本年度に於ける各炭礦の負擔額は古河炭礦四千五百圓、隔田川炭礦一千三百四十五圓、小田炭礦一千四百圓、合計七千二百四十五圓である。

社民黨支部 執行委員會

社民黨磐城支部執行委員會は十二日開き十月下旬郡山市に開かる、縣聯合會創立委員會に出席する委員として金子政通、高橋新太郎、菊地高次、廣瀬貞四の四名と決し黒澤市之輔を除名する事を可決、次いで平町露天商人救済の件について協議した。

馬の傳染病

石城入遠野村に發生

石城郡入遠野村大字入遠野佐藤七圓四十八錢、安値五圓二十錢吉治所有牝馬年齡十二才は十四日石城産馬畜産組合上川技手出張検査の結果眞性傳染病血病と確定したので縣の指揮を仰いだ上一兩日中に撲殺する事になつたが、今日まで疑似性血病は屢々發生したが眞性症の發生したのは今回が初めてである。

悲觀して縊死

石城郡上遠野村大字根岸宇鴻自

木質宿業齋藤長作（五二）は去月十二日午前零時頃家出し裏の畑の桑の木に兵子帯を以て縊死したが本人は腦病に罹り居りしを以て精神に異常を呈した結果三日眞症腸チブス患者が一時に

チブス發生

石城郡貝泊村大字戸草部落に十日眞症腸チブス患者が一時に

聯絡競技

石城郡左記五小學校は今回新たに少年職業紹介聯絡校に指定された。

刀鍛冶

泥酔して檢束 石城郡内郷村大字御厩鍛冶職似鳥勝治（五一）は十四日午後三時頃泥酔して平町南町地内を徘徊し通行人に妨害をするので平署に檢束された。

タイサン錠

同人は南部藩の抱え刀鍛冶の癖の高級内服薬 平五 山野邊藥局 嫡子に生れその道の技術を仕込まれ立派な刀鍛冶職であるが、酒を好む處から零落し流れ／＼して現住地に來たもので子供六人もあり妻は納豆賣りをしてゐるが生計困難な上勝治は毎日の如く酒を飲み一ヶ月三回位は平署の厄介になる男である。然し乍ら鍛冶方面では大きな仕事がある。態度旅費を給して招聘する。程の腕前を持つてゐると。

福島驛で 墓口を拘らる 小名濱町神明町安兵衛は十三日午後零時三分頃福島驛で乗車せんとする際現金十三圓余在中の墓口を拘り取られた旨驚いて其筋に届け出た。

原町通信

原町競馬

原町秋季競馬大会は既報の如く十一月十二、十三日の三日間に亘りて舉行されたが、初日以來緊縮問題などは外に來觀者の雜踏を極め三日間の馬券總賣上高は約五萬圓餘の多額に達し本年春季競馬會に比すれば一割強の馬券賣上高の由なるが實に驚くの外なしと、尙ほ最終日の優勝馬は第十二競馬甲組歩優勝競走距離二千四百米第一着馬チイト(馬主若手縣梁川久之助)騎手小泉(二分五十六秒)賞金二百五十圓、第二着馬イチメカサ(馬主宮城縣佐藤富治)騎手本間賞金七十圓、第三着馬アケボノ(馬主相馬郡村井重助)騎手小泉三賞金四十圓、本年秋季競馬會の優勝旗と副賞たる福島競馬俱樂部賞の銀盃はチイトに奪はれ盛會裡に終りを告げた。

異議申請

原町にては過般來より採みに採んだ原町昭和四年度更正豫算は去月廿一日同町會開會の折多數議員の賛成により可決されたが、其内四千九百四圓は去る大正三十三年原町大火の際罹災者に材木を提供したる代金不納及伏見前町長の特別費用辨償として當然町民の負擔すべからざるものな

として町議高橋忠孝氏は不當決議として異議の申請を其筋に進達したる由。

原町實女運動會

馬郡原町、石神、高平兩村組合原町高等女學校にては十六日校庭に於て秋季陸上運動會を催す筈。

相馬町村長會

郡町村長會は來る十八日同郡舊郡役所内に於て開會する筈

小高清潔法

高町にては十四日大清潔法を執行されたるが同町にては今秋チブスの猖獗を極めたる事として一層嚴重に執行された。

金房衛生掃除

郡金房村にては十五日村内一般に亘りて大清潔法を執行された。

時報文藝

落陽

丘の上に 佇みて 夕陽をみよ

若き身を空を おもひ想へば あゝ！ 日も暮れる 夕陽のひかり 淡く野末に 立ちこめて 春の日のながり 日も暮れる。 詩「空」 想」 平町 丹野 壽山

腸胃 専門 腸胃科 腸胃病 胃腸病 腸胃病 胃腸病 腸胃病 胃腸病

貸家案内 仲間町 商店向 五圓五十五 柳町 商店向 八圓五十五 白銀町 商店向 二圓七十五 同 商店向 八圓五十五 同 商店向 八圓五十五 同 商店向 八圓五十五

共済 存共 △ 融金 / 易融 △ 蓄貯 / 味趣 △ 團堅 / 意誠 △ 會商 共済 存共 △ 融金 / 易融 △ 蓄貯 / 味趣 △ 團堅 / 意誠 △ 會商

驚いた!!! こうまで安いとは 平・加納活版所の印刷物

カキ貝 御料理 産名島松 スカカカ キキラフ イライ スイ

料理の井 電話一六七番

平看護婦會 會長 清野 キヨ 平町字南町 (電話三〇七番)

耳鼻咽喉科 專問 平町仲田町七一

新築 轉場所 合津醫院 電話二九五番

平町紺屋町 吉田眼科病院 電話六八番

磐城高等女學校陸上運動會 當日各位の御便宜を計るため會場なる校庭内にすし辨當の賣店を開設致す事になりましたから何卒御利用の程偏に願ひ上げます。

耳鼻咽喉科 專問 氣管食道科 門 病室完備...自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

新妻眼科醫院 平町字紺屋町 入院應需 看護婦一名至急募集